

# 網走家畜衛生情報

令和7年度（2025年度）

第9号（8月号外）

北海道網走家畜保健衛生所

## サルモネラ症に注意！

牛のサルモネラ症は、農場内の菌が増殖しやすい夏から秋にかけて発生数が増加します。今年は例年より暑い日が多いため、暑さで免疫力が低下した牛を中心に、発生リスクが高くなっています。ひとたび発生すると下痢や乳量の減少等による損害に加え、治療や消毒に係る対策経費が非常に大きくなりますので、日頃の飼養衛生管理を徹底し、発生予防に努めましょう。

### ★ 特に注意が必要な牛（免疫力が低下気味の牛）

乳用牛：暑い時期に乾乳～分娩を迎えた牛や泌乳量が多い牛

肉用牛：生まれて間もない子牛や導入した素牛

預託施設：預託直後の牛（導入時検査で検出される事例が散見）

## 対策のポイント（地域一丸となって取り組むとより効果的）

### ★ 農場・牛舎への侵入防止

- ・農場出入り口で**車両**を**消毒**！
- ・牛舎ごとに**長靴交換**または**踏込消毒槽**を設置！
- ・**導入牛**は一定期間**隔離**し健康観察！
- ・野生動物の侵入防止（**防鳥ネット**等）！



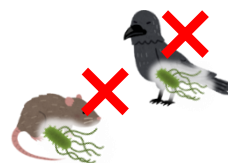
### ★ 農場内での感染拡大防止

- ・**汚れた長靴**で飼槽側を歩かない！
- ・**餌槽・水槽・ミキサー**等の**洗浄、消毒**を徹底！
- ・十分な**初乳**の**給与**で子牛の免疫を強化！



### ★ 異状牛の早期発見、隔離、治療

- ・**発熱、下痢、血便**等がみられたらすぐに隔離！
- ・速やかに**獣医師**に**連絡**し、診療を依頼！



### ★ ルーメン環境を整えて免疫力をアップ！

- ・良質な粗飼料の給与、整腸剤・カビ吸着剤等の積極的な利用